別紙１

北杜市環境保全事業実施報告書

団　体　名	甲斐駒清流懇話会
事　業　名	環境保全事業（清流ふれあい祭り・水辺の観察会）
事業概要 ※実施内容、事業期間等を記入してください。	清流ふれあい祭りは尾白川や大武川の河川に生息する渓流魚の紹介や自然環境を学びながら、はくしゅう道の駅で子供達にイワナやヤマメを捕まえて味わう活動、また小武川源流域に造った人工産卵河川のメンテナンスを行いその環境を紹介する水辺の観察会を開催。砂防ダムの環境と渓流に棲む魚の観察を親子で学ぶ活動を行っている。開催期間は７月 27 日，８月 17 日、見学会は魚の産卵時期を考慮して 10 月 5 日に開催。活動は県水産技術センター、峡北漁協、富士川砂防事務所と協働で開催している。
備　　考	※事業実施に関する資料（写真等）を添付してください。

１　収入の部

内　　訳	決　算　額
他の補助金・助成金	0
参加料	4,000
付金・協賛金	0
その他収益金	20,920
小　計(B)	24,920
自己負担金	216,696
合計	241,616

２　支出の部　　（単位：円）

内　　訳		決　算　額
補助対象経費	委託費	24,640
	使用料及び賃借料	23,650
	消耗品費	2,702
	燃料費	7.860
	原材料費	112,144
	印刷製本費	16,500
	食料費	52,460
	保険料	1,000
	通信運搬費	660
	合計　　(A)	241,616

※　収入の合計と支出の合計は一致させること

補助金交付額(G)

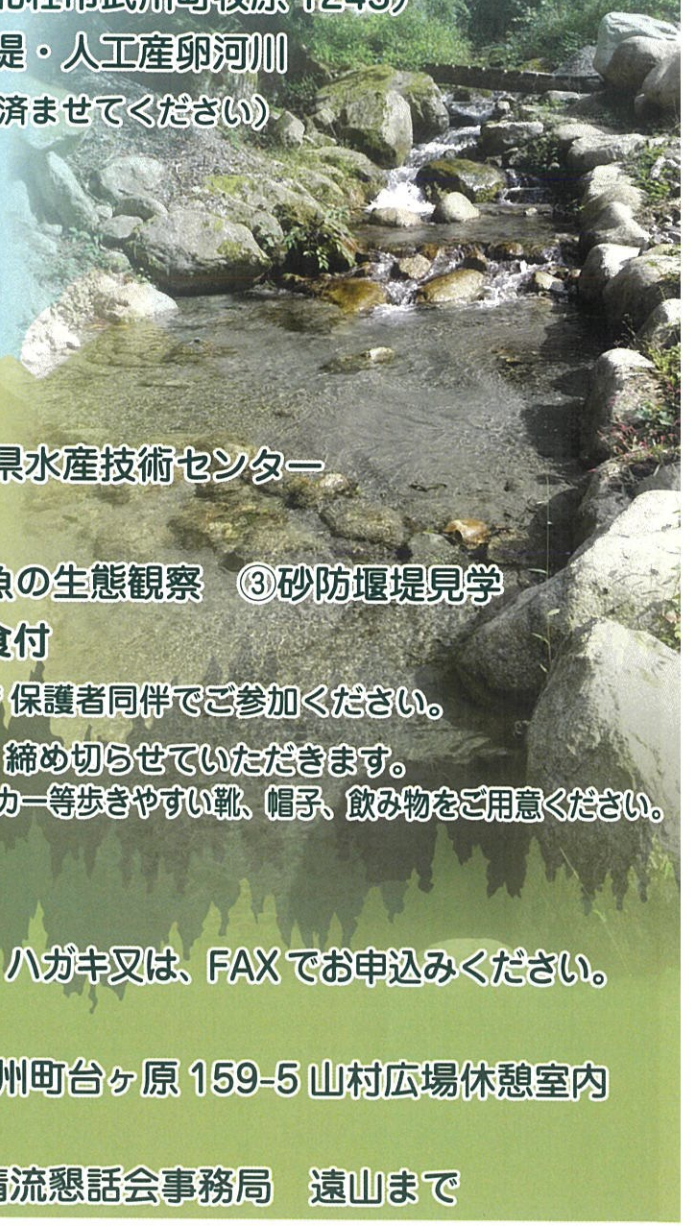
144,000円	G＝（A－B）×　2/3	ただし、補助金交付決定額以下

216,696×2/3＝

秋の紅葉に包まれた清流の源流域で、渓流魚が産卵するために造った人口の小川や、
災害を防ぐための砂防堰堤などを見学して、魚の生態や自然災害について学ぼう！

清流ふれあい祭り
水辺の自然観察会

2024年 10/5(土)



開 催 日：2024年10月5日（土）　＊当日、雨天の場合、翌日に順延となります。
受付会場：甲斐駒センターせせらぎ　駐車場（北杜市武川町牧原1243）
実施会場：北杜市武川町内　小武川第二砂防堰堤・人工産卵河川
行　　程：9：00～　受付（9：25までに受付を済ませてください）
　　9：30　受付会場　出発
　　10：00　小武川第二砂防堰堤　到着
　　12：30　小武川第二砂防堰堤　出発
　　13：00　受付会場　到着　解散
主　　催：甲斐駒清流懇話会
協　　力：富士川砂防事務所・峡北漁協・山梨県水産技術センター
助　　成：北杜市環境保全基金
実施内容：①人口産卵河川整備の見学　②渓流魚の生態観察　③砂防堰堤見学
　　④土砂災害と砂防堰堤の説明　※昼食付
対　　象：北杜市小学校の児童とその保護者　＊保護者同伴でご参加ください。
募集定員：10組（20名程度）＊定員になり次第、締め切らせていただきます。
　　＊服装は長袖、スニーカー等歩きやすい靴、帽子、飲み物をご用意ください。
参 加 料：￥1,000-

申し込み方法

参加者の氏名、年齢、住所、連絡先をご記入のうえ、ハガキ又は、FAXでお申込みください。
申し込み先：（郵送先）甲斐駒清流懇話会
　　〒408-0312　北杜市白州町台ヶ原159-5 山村広場休憩室内
　　（FAX）055-253-8779
問い合わせ：（TEL）055-225-5775　甲斐駒清流懇話会事務局　遠山まで

申し込みFAX
055-253-8779

代表者	氏名		年齢	
	住所	〒	連絡先	
参加者	氏名	年齢	参加者	氏名 / 年齢
	氏名	年齢		氏名 / 年齢

別紙１

北杜市環境保全事業実施報告書

団　体　名	甲斐駒清流懇話会
事　業　名	環境保全事業（新しい川作り委員会）
事業概要 ※実施内容、事業期間等を記入してください。	年間を通じて渓流環境の環境美化のため、大武川や尾白川の草刈りを行っている。会の活動を紹介する情報紙の配布、被災体験者の講話等の検討会、さらに土砂災害の被災地の歴史や経験を伝承するため、県内外の自然災害の被災地への研修会や交流などを行う。又地域の環境活動に積極的に協力をしている。 実施期間：草刈り　　８月・10月 研修会　　12月
備　　考	※事業実施に関する資料（写真等）を添付してください。

１　収入の部

内　　訳	決　算　額
他の補助金・助成金	0
参加料	0
寄付金・協賛金	0
その他収益金	0
小　計(B)	0
自己負担金	210,847
合計	210,847

２　支出の部　　（単位：円）

内　　訳		決　算　額
補助対象経費	印刷製本費	105,600
	消耗品費	6,963
	通信運搬費	24,658
	食糧費	4,376
	使用料及び賃借料	69,250
	合計　　(A)	210,847

※　収入の合計と支出の合計は一致させること

補助金交付額(G)

140,000円	G＝（A－B）×　2/3	ただし、補助金交付決定額以下

草刈風景

別紙１

北杜市環境保全事業実施報告書

団　体　名	甲斐駒清流懇話会
事　業　名	環境保全事業（甲斐駒フェアー＆ウォーク）
事業概要 ※実施内容、事業期間等を記入してください。	昭和３４年に起きた土石流災害の歴史の伝承と被災地関連の資料の展示や実験模型の見学や自然災害体験車、降雨体験車で災害の疑似体験ができる。また自然景観や渓流環境を楽しむウオークを開催した。道の駅はくしゅうは防災拠点になっており、協働で災害時の非常食の配布や会員企業の協力で健康度チエックも行った。 峡北消防署の協力で高所作業車や救急車の展示などもした。開催日：令和６年６月８日（土曜日）開催
備　　考	※事業実施に関する資料（写真等）を添付してください。

１　収入の部

内　　訳	決　算　額
他の補助金・助成金	110,000
参加料	0
寄付金・協賛金	0
その他　　収益金	13,500
小　計(B)	123,500
自己負担金	529,800
合計	653,300

２　支出の部　　（単位：円）

内　　訳		決　算　額
補助対象経費	委託費	274,450
	食糧費	31,525
	印刷製本費	190,190
	広告費	~~69,080~~ 69,300
	通信運搬費	4,750
	消耗品費	60,373
	使用料及び賃借料	800
	原材料費	21,912
	合　計　(A)	653,300

※　収入の合計と支出の合計は一致させること

補助金交付額(G)		
353,000	G＝（A－B）×　2/3	ただし、補助金交付決定額以下

南アルプス
ユネスコエコパーク

SABO
甲斐駒フェア&ウォーク
2024

2024 6月8日(土)
10:00～15:00

北杜市白州町・道の駅はくしゅう

自然災害体験車や降雨体験車など災害を体験しながら家族で防災について学べます。また、美しい景観を楽しみながら散策する甲斐駒清流ウオークは名所、旧跡を画像に収めて回るフォトラリーです。ご家族、仲間でお楽しみください。

試乗コーナー

自然災害体験車・降雨体験車

3Dで見せる土砂災害の恐ろしさを疑似体験できます。体験することで、自然災害での身の守り方を学ぶことができます。

学習コーナー

新型はしご付消防自動車・土砂災害パネル展示・実験模型

実際に起こった土砂災害のパネル展示をはじめ、実験模型ではどの様にして土石流などが発生するのかを実験し学ぶことができます。

販売コーナー

地元野菜・武川米おにぎり・パン各種他

季節の地元野菜やオリジナルパン等を販売や武川米のおにぎり等、軽食も用意しています。
また、あなたの健康度チェックができるコーナーもあります。

甲斐駒清流ウォーク・フォトラリー

コース　スタート　道の駅はくしゅう→尾白の森べるが→自元寺→ほたる親水公園→龍福寺→台ヶ原宿→道の駅はくしゅう　ゴール

各ポイントを歩きながら南アルプス山麓の美しい景観を守るため、ウオークしながらゴミを拾いましょう。

集めたゴミは受付に持ち帰り、記念品をゲットしてください。

主　催　甲斐駒清流懇話会

共　催　国土交通省関東地方整備局　富士川砂防事務所

協　力　韮崎消防署・韮崎消防署白州分署・山梨県砂防ボランティア協会
サントリースピリッツ（株）白州蒸溜所・山梨銘醸（株）
（株）アルプス

後　援　北杜市・山梨日日新聞社・山梨放送・UTY テレビ山梨
北杜市南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会・道の駅「はくしゅう」

助　成　北杜市環境保全基金・（一財）関東地域づくり協会公益助成

会　場　道の駅　はくしゅう

MAP QRCODE

問い合わせ先：甲斐駒清流懇話会
TEL 055-225-5775（遠山）10:00～18:00

別紙１

北杜市環境保全事業実施報告書

団　体　名	甲斐駒清流懇話会
事　業　名	環境保全事業（親子自然教室）
事業概要 ※実施内容、事業期間等を記入してください。	親子自然教室羽咋州・武川小学校の児童とその親を招き、昭和34年に起きた台風による土砂災害委の歴史を伝え、自然災害体験車・降雨体験車に乗り、災害の疑似体験やパネル展示、被災体験車からの講話などで自然災害の怖さやそこから防災意識を学ぶ伝統的な事業であり、毎年学校行事として確立している。昨年台風の影響による中止となったため、今年は3年・4年生が同時に学びこととなった。親子で学ぶ体験教室は10月10日に開催。場所は災害復興記念公園「ゆらみず」で開催。
備　　考	※事業実施に関する資料（写真等）を添付してください。

１　収入の部

内　　訳	決　算　額
他の補助金・助成金	270,000
参加料	0
寄付金・協賛金	0
その他収益金	0
小　計(B)	270,000
自己負担金	284,645
合計	554,645

２　支出の部　　（単位：円）

内　　訳		決　算　額
補助対象経費	委託費	305,635
	燃料費	2,000
	食料費	42,000
	消耗品費	14,698
	保険料	1,000
	使用料及び賃借料	187,000
	通信運搬費	2,312
	合計　　(A)	554,645

※　収入の合計と支出の合計は一致させること

補助金交付額(G)

189,000円	G＝（A－B）×　2/3	ただし、補助金